

第52回(令和7年度) 東北酪農青年女性会議酪農発表大会



東北酪農青年女性会議経営発表大会

CONTENTS

支部通常総会の開催について……………	1	令和6年度 生乳生産実績……………	8
青年部南部支部の設立について……………	3	New Face 新人紹介……………	9
東北酪農青年女性会議酪農経営発表大会の 開催について……………	3	売りたいし、買いたいし……………	9
宮城県酪農協会酪農婦人研修会の開催について…	4	人事のお知らせ……………	10
酪農後継者等育成支援……………	4	理事会通信……………	10
令和7年度 組合事業の内容について……………	5	第76回通常総会・地区別説明会の開催について…	11
飼料情勢……………	7	編集後記……………	11

・栗原支部

4月11日(金)、栗原市築館「仙台総合会館」で令和7年度通常総会が開催されました。

今回は役員改選があり、役員全員が留任となり、支部長には「小野寺勝氏」が選任されました。

総会終了後に懇親会が開かれ、終始和やかな雰囲気の中で談笑しながら、親睦を深めることができました。



・鳴子支部

令和7年度通常総会を4月14日(月)、大崎市川渡「旅館ゆさ」で開催しました。

今回は役員改選があり、支部長には「野村泰仁氏」が選任されました。

総会後には懇親会を開催し、組合員相互の交流を図り、親睦を深めることができました。



・登米支部

令和7年度通常総会を4月25日(金)、登米市の「味処花遊膳」で開催しました。

今回は、役員改選があり、新たに支部長には「武田健一氏」が選任され、新体制での登米支部がスタートしました。

総会後には懇親会を開催し、組合員相互の交流を図り、親睦を深めることができました。



・大崎支部

令和7年度通常総会を4月15日(火)、大崎市「平野会館」で開催しました。

今回は、役員改選があり、支部長には「八巻誠氏」が選任されました。

総会後には懇親会を開催し、組合員相互の交流を図り、親睦を深めることができました。

・豊里支部

組合員数が減少している中、今後の支部活動の充実を図るため豊里支部と石巻支部が合併に向けて協議を重ねてきました。

今回、4月22日(火)に登米市豊里町の「鈴木屋旅館」で豊里支部の総会を開催し、豊里支部と石巻支部の合併が承認され、新たに豊里支部としてスタートしました。

また、今年度は役員改選にあたり、旧豊里支部は役員全員が留任となり、旧石巻支部から1名を選任、支部長には「佐藤清志氏」が選任されました。

総会終了後には、懇親会を開催し、新たに加わった組合員を交えて親睦を深めることができました。

青年部南部支部の設立について

仙南支所

大河原町「おおがわら天然温泉いい湯」において、4月9日(水)青年部南部支部設立総会を開催いたしました。

基盤の強化および支部活動のさらなる充実を図るため、青年部仙南支部と青年部仙台支部の合併について協議を重ね、新たに「みやぎの酪農協青年部南部支部」を設立しました。

今後は、部員相互の研鑽を通じて実践的な活動を積極的に展開してまいります。また、支部員間の交流や親睦を深めることで、地域に根ざした活発な支部活動へとつなげてまいります。



東北酪農青年女性会議酪農経営発表大会の開催について

生産支援課

東北酪農青年女性会議酪農経営発表大会が仙台市太白区秋保の「ホテルニュー水戸屋」で3月24日(月)～25日(火)の2日間開催されました。

東北ブロックの参加者は120名、当組合からは28名が参加し、発表大会は経営発表の部と意見・体験発表の部で行われ、経営発表の部は山形県、意見・体験発表の部は福島県が発表されました。その後、懇親会が行われ和やかな雰囲気の中、東北の酪友と情報交換や活発なコミュニケーションをとり、親睦と絆を深める時間となりました。

来年の東北酪農青年女性会議酪農経営発表大会は福島県での開催となりますので、多くの方々の参加をお願いします。



宮城県酪農協会酪農婦人研修会の開催について

総務課

3月5日に仙台市秋保の「ホテルニュー水戸屋」において、酪農婦人および酪農乳業関係の女子社員並びに女子職員を対象とした「宮城県酪農協会令和6年度酪農婦人研修会」を開催し、みやぎの酪農協、宮城県酪農協、酪農乳業関係から総勢54名が参加しました。

研修会では、伊藤会長（みやぎの酪農協組合長）の挨拶、（一社）全国酪農協会の山口推進部長より祝辞をいただいた後、民謡歌手



の庄司恵子さんと娘のKASUMIさんによるトークショーを行いました。庄司さんの「標準語」として語られる“なまり言葉”を交えた楽しいトークや、昨年リリースした高齢者への応援歌「人生100年これからよ」など、KASUMIさんの津軽三味線の演奏で唄も披露しました。

参加者からは「久しぶりに笑って楽しかった」「とても元気なふたりにパワーをいただいた」と盛況で、とても楽しい時間を過ごすことができました。

酪農後継者等育成支援

仙南支所

当組合では、後継者就農促進支援として就農祝金を贈呈しております。

令和6年度に就農された方をご紹介します。

●仙台支部 佐藤 光介さん（組合員 佐藤 正信さん）



販売

● 生産増産対策事業【新規】

目的：生乳生産基盤を強化し生乳の安定供給を行うため、生乳増産分に対して奨励を実施します。

内容：過去3年間の平均出荷乳量より増産された乳量に対し、kgあたり10円の奨励を行います。

ただし、1戸あたりの上限を100万円以内とします。

● 酪農経営支援対策事業

目的：配合飼料等生産資材価格は円安の影響により高止まりとなっており、酪農経営は厳しい経営環境にあることから、組合員負担の一部を支援します。

内容：支援単価はkgあたり0.15円とし、年度終了後に支払います。

● 良質乳生産対策奨励金交付事業

目的：消費者の「食の安全・安心」に対する関心の高まりから、良質乳の生産が求められていることから奨励金交付事業を実施します。

内容：月2回(上旬・下旬)の配分検査において、基準値(脂肪率3.5%以上・無脂固形率8.4%以上・細菌数10万/ml未満・細胞数30万/ml未満)を年間通してクリアした組合員に対し、出荷乳量に応じて交付します。交付単価はkgあたり0.4円とし年度終了後に支払います。

● 乳質改善共励会

目的：消費者の牛乳乳製品に対する「食の安全・安心」関心の高まりから、生乳の安全確保に向けた取り組みが求められていることから、乳質の向上と新鮮で良質な生乳を供給することにより、生乳の有利販売に繋げることを目的に共励会を実施します。

内容：年間を通して当組合へ生乳を出荷している生産者で、バルク乳の4月から3月までの24回検査成績により採点し、配点表による得点により審査します。また、審査の結果、同点の場合には開催期間中の生乳出荷乳量の多い生産者を上位とします。

なお、下記に該当する生産者は審査対象外とします。

- ・期間中に不合格(脂肪率3.5%未満、無脂固形率8.4%未満、細菌数10万以上、細胞数30万以上)の生乳があった生産者。
- ・販売不可能乳等(廃棄事故)の発生があった生産者。生乳生産管理チェックシート記帳に不備があった生産者。
- ・行政機関等より改善命令等があった生産者。牛舎環境の整理整頓がされていない生産者。

審査結果及び表彰：審査結果に基づく、表彰者・表彰は総会時に行います。

入賞者への褒章等：入賞者への褒章等については賞状・賞金等の授与を行います。

【入賞者への褒章等】

最優秀賞	1名	賞状・賞金	10万円
優秀賞	3名	賞状・賞金	7万円
優良賞	6名	賞状・賞金	5万円
努力賞		賞状・賞金	3万円

※努力賞は最優秀、優秀、優良賞以外の審査基準を年間通してクリアした生産者。

※賞金については、金額相当(購買品利用券、現金の何れか)を贈呈。

購買

● 配合飼料利用に対する支援

目的：配合飼料の供給量に応じた奨励措置を行い、コスト削減による経営の安定を目的に支援します。

内容：乳配、育成、乾乳用配合飼料の前月購入量に応じた奨励措置を行います。

奨励単価(税別) 前月購入量	① 5 t～10 t 未満	500円
	② 10 t～15 t 未満	800円
	③ 15 t～25 t 未満	1,000円
	④ 25 t 以上	1,500円

● 自給粗飼料生産向上に対する支援

目的：良質な自給飼料生産に必要な資材を、早期の予約で物量を確保し、予約価格により供給することで支援します。

内容：①春用肥料 10月予約取り纏め

肥料(年内価格と年明け価格の2種類を設定)

②春用資材 1月予約取り纏め

飼料用種子、ラップフィルム、トワイン、ロールネット、除草剤

③秋用資材 7月予約取り纏め

飼料用種子、ラップフィルム、トワイン、ロールネット、除草剤

● 季節別支援対策

目的：夏場の猛暑による乳量の減少や乳質の悪化、冬場の寒さによる子牛の体調管理や事故防止を目的に、その季節に役立つ資材を供給します。

内容：夏場…重曹、ビタミンミネラル剤等のキャンペーン(5月～9月)

冬場…子牛用防寒着等のキャンペーン(11月～12月)

● 良質自給飼料生産確保対策(草地簡易更新事業)

目的：近年の猛暑、大雨、台風など自然災害から、裸地や雑草が増えている状況です。このことから良質な粗飼料の増産と確保、粗飼料基盤の強化を目的に事業を継続します。

内容：正組合員を対象に春と夏の2シーズンに簡易更新機の貸出を行います。

希望者が多い場合はまとまった面積のある方を優先します。

利用料は10aあたり500円(税別)、運搬費として5,000円(税別)の負担をいただきます。

指導

● 雌雄判別精液(Sort90)助成事業

目的：雌雄判別精液を積極的に活用し、乳用後継牛の確保と生産基盤維持のため、雌判別精(Sort90)を授精した生産者へ助成します。

内容：自己所有の乳用種に判別精液(Sort90)を授精後、交付申請書と授精証明書の写しを提出してください。

但し、乳用牛長命連産性等向上緊急支援事業との重複はできません。

※授精回数1頭1回あたりの助成金額は3,000円とします。

● 乳房炎ワクチン接種助成事業

目的：乳房炎は、酪農経営に甚大な損失を与えている疾病であり、生乳生産上の最も大きな損耗要因となっています。このことから、乳房炎ワクチン接種を行うことにより乳質の向上と収益の向上に資することを目的とします。

内容：初妊牛への乳房炎ワクチン接種後、助成交付申請書等(初妊牛と乳房炎ワクチン購入が確認できる書類)を提出してください。

※1頭3回分、3,000円とします。

● 良質乳対策(バルク乳スクリーニング検査)助成事業

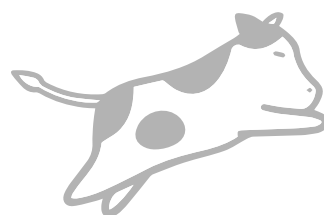
目的：体細胞数による格差金が発生していることから、この現状を軽減するために自己の生乳を検査し、それに対応した乳房炎対策を行うことで安定した収入の確保の実現と良質乳の出荷を目的とします。

内容：年度内4回のバルク乳を採取し、検体を共済組合にてスクリーニング検査を実施します。

※1回当たりの助成金額は1,000円とします。

※ 助成事業実施期間は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までです。

※ 毎月5日までに必要書類を組合へ提出願います。



北米コンテナ船情勢

北米西海岸航路を中心とする航路では混雑が続いており、米国向けに多くの貨物が出荷されたことで、日本国内においても入船が集中し、荷役作業の遅れが生じています。また、北米航路ではトランプ大統領による関税措置等の影響から貨物量の減少が続いており、寄港予定港の抜港が増えることが予想されています。

輸入粗飼料

①ビートパルプ

2024-2025年産の製糖作業、ビートパルプの生産は5月中に終了する見込みです。また、4月にカリフォルニア州の製糖工場の閉鎖が発表され、日本向けに影響を及ぼす恐れもあるため、注視する必要があります。

②アルファルファ

ワシントン州主産地のコロンビアベースンでは生育は順調で、南部の圃場では25年産の1番刈作業が開始されています。生産農家の中には他の作物に転作した圃場もあり作付面積は5～10%減少する見通しです。また、中国向けの船積みが完全に停止しているため、行先がベトナムや韓国、日本向けに輸入され市場の動きには注視する必要があります。

③チモシー

(US産)

主産地ワシントン州コロンビアベースン及びエレンスバーグでは生育は順調です。コロンビアベースンでは5月下旬から1番刈作業が開始される見込みです。需要については輸出、米国内向けとも堅調で推移し、繰越在庫も無い状態で25年をむかえる見通しです。他の作物価格も低迷していることから作付面積は昨年より10～15%増加すると予想されております。

(カナダ産)

日本向け、カナダ国内の需要は大きな変化はなく出荷は順調に進んでおり輸出業者の在庫も適正な状況で、中部クレモナ地区の作付面積は約5%の減少が見込まれます。

④クレイングラス

主産地カリフォルニア州南部インペリアルバレーでは温暖な気候により生育は順調です。多くの生産農家は夏までに3番刈作業を終了させ、その後DIPに参加する見通しです。

⑤豪州産オーツヘイ

西豪州では4月に十分な降雨があり播種作業が開始されております。25年産の作付面積は前年より約10%増加しております。

南豪州では十分な降雨情報は確認されておりません。現時点では作付け面積は昨年並みと予想されております。

東豪州では4月下旬に十分な降雨に恵まれたことで土壌条件が整い、播種作業が開始され順調に進んでおり、作付け面積は昨年並みとなる見込まれます。

令和6年度 生乳生産実績

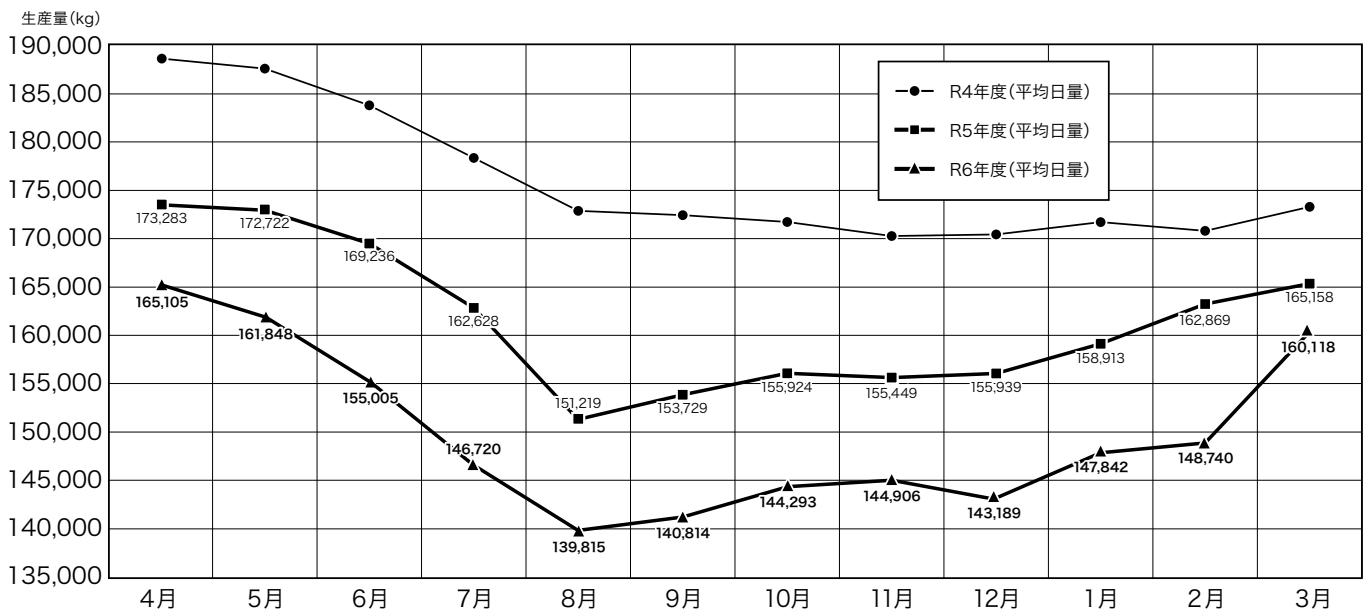
生産支援課

令和6年度 生乳生産実績(バルク乳量)(4月～3月 標準進捗率100.00%)

(単位: 戸、kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	生乳出荷目標数量	進捗率
白石・七ヶ宿支部	21	8,459,925.9	8,456,864.5	100.04	8,292,152.0	102.02
蔵 王 支 部	19	7,298,883.0	7,693,304.0	94.87	7,339,209.0	99.45
柴 田 支 部	10	3,542,790.0	3,816,411.0	92.83	3,686,166.0	96.11
伊 具 支 部	13	3,751,494.2	3,768,853.0	99.54	3,646,574.0	102.88
仙 台 支 部	14	3,670,422.0	4,020,995.4	91.28	3,823,181.0	96.00
大 崎 支 部	16	3,033,408.0	3,085,623.0	98.31	3,001,035.0	101.08
遠 田 支 部	11	6,163,438.0	8,785,542.0	70.15	8,563,331.0	71.97
加 美 支 部	6	1,493,627.0	1,584,005.0	94.29	1,483,483.0	100.68
鳴 子 支 部	6	1,515,044.0	1,552,200.0	97.61	1,474,616.0	102.74
栗 原 支 部	24	5,444,556.0	5,536,014.0	98.35	5,428,186.0	100.30
登 米 支 部	20	6,679,842.0	6,701,847.0	99.67	6,571,317.0	101.65
本 吉 支 部	9	1,174,898.0	1,169,602.0	100.45	1,146,821.0	102.45
石 巻 支 部	3	339,426.0	427,230.0	79.45	418,908.0	81.03
豊 里 支 部	9	2,279,203.0	2,473,190.0	92.16	2,425,021.0	93.99
合 計	181	54,846,957.1	59,071,680.9	92.85	57,300,000.0	95.72

みやぎの酪農乳量(平均日量)



生産支援課販売係【梁川 あきさん】

この度、2月10日より生産支援課販売係に配属となりました梁川^{やながわ} あきと申します。大崎市古川の出身で古川女子高等学校を卒業後、宮城学院女子大学で家政学を専攻し栄養学を学びました。

卒業後は地元を離れて過ごすことが多く、主に一般事務や経理・総務の業務に携わって参りました。

いつかは地元大崎市の近くで働きたいという思いがずっと心に残り、今回このようなご縁をいただけたことを大変ありがたく感じております。

地元の暖かい空気やその地方ならではの方言の言葉もとても好きで皆様と交流させていただける事を楽しみにしております。

酪農の分野にかかわるのは今回が初めてで、至らぬ点も多いかと思いますが、一つひとつ丁寧に学びながら誠実に、そして一生懸命に取り組んで参ります。ご指導の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

生産支援課



仙北集乳所販売係【沼倉 久美さん】

令和6年11月から仙北集乳所に勤務しております沼倉^{ぬまくら} 久美と申します。

未経験職種ですが何事にも果敢に挑戦し、一日でも早く組合の戦力となれるよう一生懸命精進してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

登米事業所



売りたいし、買いたいし

生産支援課

【機 械】

機 械 名 コーンハーベスター
メーカー ケンパー
購入時期 平成24年
価 格 要相談



区 分	氏 名	発令内容	発 令 日
正職員	梁川 あき	生産支援課販売係(採用)	令和7年2月10日

理事会通信

【第11回理事会】

開催日 令和7年3月28日

付議事項

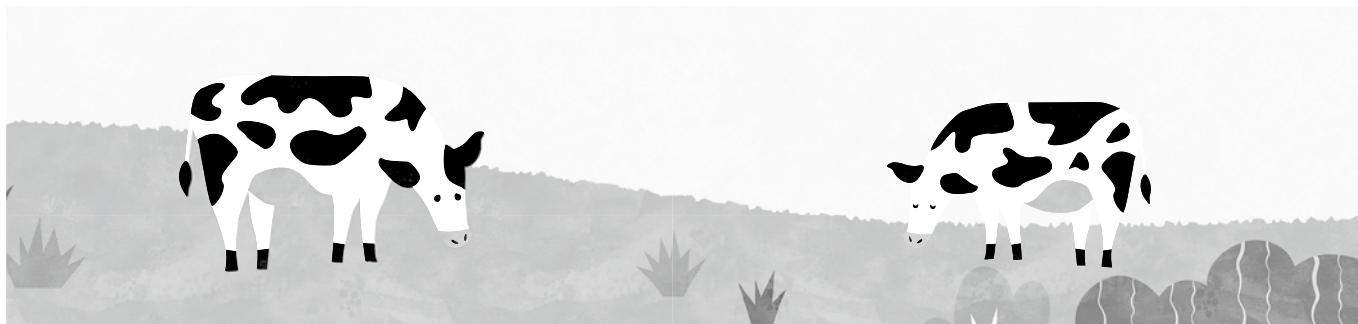
- 第1号議案 令和6年度決算基準(案)について
- 第2号議案 総務委員会及び業務委員会からの答申について
(令和7年度事業計画(案)について)
- 第3号議案 令和7年度借入金の最高限度の決定について
- 第4号議案 令和7年度貸付金の利率の最高限度の決定について
- 第5号議案 令和7年度同一人に対する信用供与(資金の貸付額、畜産環境整備リースの間接リースの額及び畜産近代化リースの額の合計額)の最高限度の決定について
- 第6号議案 令和7年度の余裕金運用について
- 第7号議案 長期資金の融資について

【第1回理事会】

開催日 令和7年4月30日

付議事項

- 第1号議案 監事に提供する決算書類の承認について



第 76 回通常総会・地区別説明会の開催について

総務課

下記の日程で開催いたしますので、多数のご出席をお願いいたします。

区分	開催日時	会場	支部名
地区説明会	令和7年6月11日(水) 午前10時30分	大崎市田尻 【大崎市田尻文化センター】	大崎、遠田、 加美、鳴子、栗原
	令和7年6月12日(木) 午前10時30分	登米市中田町 【登米市中田農村環境改善センター】	登米、本吉、豊里
	令和7年6月13日(金) 午前10時30分	刈田郡蔵王町 【蔵王町ふるさと文化会館】 (ございんホール)	白石・七ヶ宿、 蔵王、柴田、 伊具、仙台
通常総会	令和7年6月25日(水) 午前10時30分	黒川郡大和町 【まほろばホール】	



〔編集後記〕

新緑が目には鮮やかな季節となりました。一年で最も日差しが強くなっていく季節でもあります。

テレビでカツオが話題になっていました。春から初夏にかけて旬を迎えるカツオは「初鯨」と呼ばれ、特徴として身が引き締まり、脂が少なくさっぱりとした味わいが楽しめますね。タンパク質やビタミンB群も豊富で、疲労回復や代謝を助ける働きがあります。旬のカツオを美味しく食べ、これからの暑い夏に備えてはいかがでしょうか。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL. (0229) 34-2311 (代表)

.....